

青少年活動委員会
委員長

陶 柳之介
(箕面RC)

春のライラを「エコ社会を君たちの手から」(若者が考える地球環境)をテーマに大阪城北RCのホストまた大阪工業大学の協力により、大阪府立青少年海洋センターにて5月2日～4日に開催されました。

受講生98名、また大阪工業大学大学院より、プログラムアドバイザーとして10名の参加を頂き2泊3日と短いながらも充実した、また熱気のもったライラとなりました。

1日目は、朝10時から松本GEのご挨拶に始まり基調講演には石川宗孝大阪工業大学教授による「エコ社会を君たちの手から」のテーマでお話を頂き、今回のテーマの重要性が理解でき、大変勉強になったのではないかと思います。

午後には、海洋センターでのカッター練習やカレー作りを通じて、チームワークの大切さを学び、夜にはテーマにそったディスカッションを行いました。

2日目、登山コースと海岸コースに分かれて山と海的环境について調査を行い、環境を守る大切さを学んだ事と思います。夜は明日の発表にそなえて、N2法を用いて取りまとめを行いました。

3日目、グループ発表に備えてディスカッションを行い環境保護の大切さや取り組みについて発表を行いました。

閉講式では、大谷Gのご挨拶で無事に閉会いたしました。

最後に460名の登録を頂いたロータリアンの皆様、大阪城北RCの西田会長、中家実行委員長、クラブの皆様、大阪工業大学の石川先生、福岡先生、大学院生の皆様、そしてプログラムの立案、企画、運営を行ってくれたチームライラの諸君のお陰でこの素晴らしい、また充実した春のライラを実行できました事、本当にありがとうございました。

心より感謝いたします。

